

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成23年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	小瀬スポーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	甲府市小瀬町840	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年
管理方式	指定管理者((公財)山梨県体育協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下にあげる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ②スポーツの場を提供すること ③主催事業の実施を通じて、スポーツに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	第1種公認陸上競技場、第3種公認陸上(補助)競技場、球技場、アイスアリーナ、体育館、野球場、公認水泳場、庭球場、武道館、弓道場、相撲場、クライミング場、クラフトタワー、芝生広場、緑地、園路広場、駐車場		
主な業務内容	① 施設・備品の管理運営業務 ② スポーツ振興業務 ③ 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 ④ 県が実施する大会等への協力		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	緑が丘スポーツ公園
-------------------	-----------

3. 利用状況

単位:人、%

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	1,774,036	1,793,431	1,796,459	
	有料施設利用者数 (観客数を含む)	610,100 (1,109,341)	604,019 (1,028,238)	643,314 (1,053,269)	
	利用者数合計	1,774,036	1,793,431	1,796,459	
	目標値	1,555,000	1,775,000	1,794,000	1,797,000
	目標値設定の考え方	H21は、体育館の空調工事があり利用者の減少が見込まれる。昨年度の実績値を達成の目標とする。			
	対21年度比	100.0%	101.1%	101.3%	101.3%
稼働率					

## 4. 収支状況

単位:円、%

		平成22年度	平成23年度 (計画値)	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (計画値)
収入	施設利用料	118,246,000	116,095,000	134,178,000	133,122,000
	指定管理者委託料	420,275,000	430,136,000	430,136,000	427,057,000
	その他	10,933,000	9,061,000	11,058,000	10,468,000
	収入合計(A)	549,454,000	555,292,000	575,372,000	570,647,000
支出	人件費	179,606,000	186,715,000	197,355,000	191,771,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	361,792,000	368,577,000	367,583,000	378,876,000
	(うち外部委託費)(B)	160,854,000	166,664,000	160,254,000	164,551,000
	支出合計(C)	541,398,000	555,292,000	564,938,000	570,647,000
収支差額(A-C)		8,056,000	0	10,434,000	0
外部委託比率(B÷C)		29.7%	30.0%	28.4%	28.8%
利用者一人当りの経費		234	240	239	238

※直営の年度は、県の収支を記入し、指定管理者施設の年度は、指定管理者の収支を記入する。  
 ※利用者1人当りの経費の算定式は、直営(HO~〇年):(支出-収入)÷利用者数、指定管理者(HO~):指定管理者委託料÷利用者数。

## 5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成23年4月~24年3月、実施方法:公園利用者へのアンケート、回答数:917人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	やや満足	やや不満	不満
①良好な緑地環境の提供	47.1%	40.9%	9.6%	2.4%
②遊び、憩いの場の提供	36.3%	45.4%	14.0%	4.3%
③スポーツの場の提供	59.5%	29.8%	8.0%	2.7%
④イベント・教室	75.5%	21.5%	2.5%	0.5%
⑤広報、接客等	60.9%	31.3%	5.0%	2.8%
⑥自主事業	75.1%	22.0%	2.3%	0.6%
各項目の平均	59.1%	31.8%	6.9%	2.2%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	職員に名札を付けてもらいたい。 予約方法を簡略化してほしい。
利用者の意見への対応	名札の携帯を再確認した。 電話予約のほか、インターネット予約も対応可能としている。

## 6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	概ね事業計画書以上の管理を実施した。施設の老朽化に伴う劣化及び不具合箇所の早期発見・修繕を行うとともに、整った公園環境や高レベルな機能を提供できるスポーツ施設を維持するため、適切な保守・点検や植栽管理を計画以上に実施することにより、来園者・施設利用者に安全で快適な環境を提供できたと考える。	適切な維持管理が行われている。施設の老朽化による不具合箇所の早期発見に努め、修繕を計画的に実施し、来園者・施設利用者に安全で快適な環境を提供できている。
運営業務	多くの県民に親しまれる憩いの場として、また県内で最も充実した複合スポーツ施設としてその機能を十分に発揮できるよう取り組んだ。経年劣化等により頻繁に発生する施設・設備等の修繕においては、迅速に対応し安全確保を第一に利便性を低下させることのないよう実施した。引き続き多くの県民により親しまれる公園を目指し諸事業に取り組んで行く。	業務計画書どおりの確に管理運営を行った結果、利用者への快適な環境を提供することができ、利用者増加につながっている。
自主事業	震災の影響で4月に計画していた事業を中止としたが、以降の事業は業務計画書どおり実施した。	4月は震災の影響があったが、以降は計画に基づき公園の特色を生かしたイベントが実施された。
利用状況	各種大会の実施や当協会主催の各種イベント、教室の開催によりスポーツ公園にふさわしい施設利用、貸し出しに努め、多数の方々に来園いただき目標値を達成することが出来た。これは、業務計画書に基づく各種(利用時間の拡大、無休営業、親切・丁寧な接客、迅速な対応等)の取り組みを、職員が日々誠心誠意努力した成果と考える。	施設の空き時間をインターネットで公表した他、施設に空きが生じた場合に利用者にお知らせするメール配信サービスを行うなど、利用者の確保に努めた。また、スポーツ関連情報・各種イベントについても広報を積極的に行い、利用者が増加したことは評価できる。
収支状況	震災の影響を心配したが、お客さまに「思いやりの心」を持ち接遇に取り組むとともに、空き情報の積極的な周知に取り組んだ結果、利用収入は事業計画を上回る収入額となった。支出についても、節減に取り組み経費を削減した。	ホームページや新聞を使った広報や案内メール等により、利用者の確保に努めた他、各種の方策により節電等経費削減に取り組んでいる。
利用者満足度	寄せられた意見を基に、早急に対応できるもの、改善できる事項については対応をした。また、利用者モニターを委嘱し、積極的に利用者の意見を聴取し管理運営に反映した。今後も、利用者の声に耳を傾け、愛される公園管理に努める。	利用者の意見を受け、指定管理者で実施可能なことは積極的に言い、快適に利用できる施設になるよう努めた。その結果、利用者の高い満足度を得ることができた。
運営目標の達成状況	運営目標の指標 入園者数 目標値 1,794,000人 → 実績値 1,796,459人 有料施設利用者数 目標値 1,100,000人 → 実績値 1,053,269人 入園者数、有料施設利用者数ともに目標をおおむね達成している。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	公園施設の安全確保、各種点検等が適切に実施され、安全対策が実施された。提案された自主事業は、ほぼ計画どおり実施され、当公園の特色を活かした自主事業が積極的に行われている。引き続き効率的な管理運営を図りながら、より一層の管理運営費の縮減及びサービスの向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	施設、設備の保守管理や施設の安全管理に積極的に取り組み、体育施設や公園施設の利便性を低下させることなく、利用者が安全で快適に利用できるよう努めている。また、スポーツ振興事業、自主事業に多くの方々に参加してもらえるよう、各種スポーツ教室やイベントに取り組み、スポーツに親しむ機会を提供している。また、利用者に満足していただけるようサービスの向上に取り組み、利用の拡大による利用収入の増加と節電等運営経費の縮減に取り組んでいる。	

7. 管理体制(組織図)

(小瀬スポーツ公園)

